住まいの瓦版

秋・冬 号
2011.11 114号

基礎石が沈み蔵全体が傾いている状態
隣の住宅に当っていました。

平成の大改修

江戸時代 建築物
(元保・弘化、1830～1847年)

すべてはご縁

1年の時をかけてお化粧直し
幕末を見た蔵がよみがえりました！

きれいな秋空が広がる11月の初め、海田町内のある蔵を訪れました。
漆喰の白が眩しく「なまこ壁」のかわいい蔵です。

ご先祖様から受け継がれたこの蔵を、ご自分の代で絶やしてはいけないと強く思われたＴ様。
時と費用をかけられ、じっくりお化粧直しさせて頂きました。

蔵の修理もピンキリあるようですが、土台から持ち上げ傾き調整、漆喰(しっくい)を塗り直す為に壁をはがし痛みを補修。そして下塗り→乾燥→中塗り乾燥→上塗り→乾燥
スピードが要求される最近の建築方法の中、１つ１つ、じっくりと施す姿勢は**各職人さんの**気持ちも上げてゆきます。それぞれの職人さんが昔からの技術をこの蔵にかけて下さいました。時には納得いかず『やり直す』という事もありました。それを文句言わず、ほんの少しの時と思って下さるＴ様の人柄を感じる出来事でした。

その蔵の中へ入ると２Ｆには１本ものの松の梁。時の流れに圧倒されます。
外から射す光を見ると100年以上前、ここから見る風景はどうだったのだろうと思ってしまいました。何だかとても居心地の良い空気を持った内部です。
Ｔ様が、すべては「ご縁なんよ。」と、おっしゃいます。Ｔ様が松川建設にお話を下さったのもご縁、そして集まった職人さん達とのご縁、こうして私がこちらに来させて頂いたのもご縁と。その縁をこの蔵と共に残したいとおっしゃって、作成したのがこの棟板です。どんな理由で改修し、だれがこれに携わったか。を記してあります。思いがけず、この蔵の歴史に私達も関われたことに感謝します。そしてこの板を快く書いて下さったのが左官職人さんの娘さん。
この蔵をご縁に新たな繋がりができました。

静かにまた蔵の歴史が続きます。素敵なお仕事をありがとうございました。 （松川　晶子）

完成後の蔵前で。
Ｔ様と棟板を持った社長

棟板には工事の内容と携わった人の名前が書いてあります。

住みよい住まいづくり 街づくり　松川建設株式会社
安芸郡海田町蟹原二丁目1番16号　TEL　082-822-3753　E-mail：e-sumai@matsukawa-k.com　http://www.matsukawa-k.com

蔵化粧直し 工事工程

1 蔵内部 床取り外し
蔵の床下、じめじめしており地盤の弱さがわかりました。ジャッキアップしても今の石積み基礎では、もちそうにない。

2 べた基礎配筋の様子
ジャッキアップの土台として、また将来の蔵の基礎補強として鉄筋コンクリートべた基礎をすることになった

3 べた基礎完成

4 ジャッキアップ作業
壁を貫通して柱をはさみ込む木材・金物で補修し、柱１本づつ少しづつバランスを見ながらジャッキアップしていきました。緊張する瞬間です。経験がものをいいます。

5 ジャッキアップ完了
こんなにジャッキアップされ傾きを最良のところまで直しました。

6 構造体補強
1階部分に横方向の力に対抗するため柱・すじ交いなどの補強をしました。

7 外壁剥がし
昭和50年代に行こなった化粧直しの時に外壁が二重壁で施工されていたことがわかり、今回は全面はぎ取り、昔のしっくい壁が姿を現しました。下地の土壁共にかなり傷んでいました。

8 漆喰剥がし
古い漆喰をはぎ取り、土壁の悪いところも剥ぎ取り、あらわになった外壁窓の上に瓦の庇があったこともわかった。今回復旧することになった。

9 竹小舞下地
竹小舞で下地を作りながら土壁の下塗りをしていきました。

10 中塗り完了

11 庇取り替え
出入口上部の庇も今回桧とケヤキで作り替え。

12 中塗り漆喰仕上
乾燥させながら中塗りを2～3回しながら土壁下地の上塗り後やっと漆喰塗り。漆喰塗りは途中で止められないので一面一面、一気に仕上げていきます。（左官の腕の見せ所です。）

13 漆喰仕上完了

14 「龍」文字垣書
魔除けの「龍」の文字を書きました。

15 なまこ壁部分下地塗り

16 いぶし平瓦 圧着
正方形のいぶし平瓦を圧着していきました。

17 砂漆喰目地埋め
瓦の隙間に半円形の砂しっくいを塗ります。

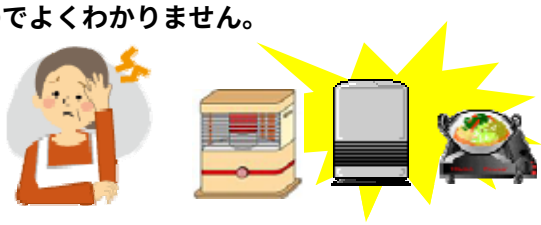
18 なまこ壁漆喰上塗り仕上
最後にしっくいを塗り仕上げていきます。根気と腕のいる作業です。

2011.11 吉日完了

暖房器具にこだわる人必見!!

開放型燃焼器具に注意

　開放型燃焼器具は、燃焼時に室内の空気を使い燃えた後の排気ガスを直接室内に放出するタイプの暖房器具です。開放型の暖房器具は、燃焼時に二酸化窒素等を排出するので、どうしても室内の空気を汚してしまいます。また、メンテナンス不足や故障から燃焼時に不完全燃焼を起こし、一酸化炭素などの有毒なガスが発生することもあります。
　開放型燃焼器具を使う際に特に気を付けなければならないのは、この一酸化炭素中毒です。使用時にはこまめに換気して、新鮮な外気を取り入れることが不可欠です。一般の家庭では石油ファンヒーターや石油ストーブ、ガスストーブなどが開放型燃焼器の代表的な例です。
　石油ストーブ、ファンヒーターなどの開放型暖房器具は、一酸化炭素や窒素酸化物以外にも、燃焼に伴いホルムアルデヒドを発生させることが確認されています。また、石油が燃焼する際に水蒸気が発生するので結露の原因にもなります。空気が汚れているかどうか目で見えないのでよくわかりません。



その汚れの指標として二酸化炭素を測定する機器があります。CO２モニターです。

松川建設にCO２モニターがあります。
数値がデジタル表示されるので空気の見える化になります。御希望の方は機器をお持ちして測定します。ご遠慮なくお申し付け下さい。
　数値改善には計画換気装置の設置又は開放型燃焼器具ではなく、室内空気を汚さない器具（ＦＦ式暖房機（燃焼時は空気を室外から給気、燃焼後は室外に強制的に排気する）・エアコン・ＨＩクッキングヒーター）への変更をオススメします。

愛犬家のためのおすすめペットリフォーム！

現在日本では４世帯に１世帯が犬を飼っているといわれています。

１．無駄吠え・騒音トラブル

最近は犬を飼う家が増え騒音問題事件も年々増加しています。二重サッシで外から入る音を減らし、また吠えても外への音漏れが減るよう取り付けをおすすめします。

２．知らない間に骨折・脱臼

関節が弱い小型犬は床で滑って飼い主が知らない間に骨折をしていたり脱臼をしていたりと注意が必要。最近はそんなペットのために滑りにくい建材や塗装が開発されています。さらに建材が含む化学物質にペットは人間以上に敏感です。自然素材を用いるとアレルギーが未然に防げます。

３．本能を満足させる間取り

ペットとの共生で重要なのは『動物としての本能を満足させる』間取りです。犬は平面的で小型犬は室内にドックランを作るつもりで回遊性をもたせた間取りが理想です。また犬は視覚より聴覚が敏感なため飼い主の声が聞こえるのに姿が見えないと不安になるのでどこからでも飼い主が見える間取りを心がけましょう。

滑りにくい床や小型犬でも上がれる低い階段は高齢者にもやさしいのです。ペットも人間も快適に暮らせるリフォームをおすすめします！

「いま、できることは２つ！」

気持ちの良いお正月を迎える

１１月に入りましたね。大晦日はすぐにやって来ます。
時がたつのは早いものです。気持ちの良いお正月を迎える為に今できることは？

できること１.

『区　別』する。

家の中の１つ１つの物と向き合ってこの家に必要な物？使う物？と問いかけてみて下さい。そして使わない物は日々のごみ出しの時等を使ってどんどん家の外へ出してあげましょう。

できること２.

『持ち込まない』

家の中に入れる物をできるだけ少なくする事です。箱で入ってきた物（お歳暮など）は、中身だけにしてデッドスペースを作る箱は家の外に出す様に心がけましょう。洗剤等ストックの買いすぎのも注意しましょう。

確実に家の中の物を減らしていくことで大掃除が格段に楽に又、丁寧に進みます。
本格的な寒さが来る前に少しだけ、少しだけ。
この気持ちが大切だと思い、私は心がけています。

整理収納で
スッキリ
した後は･･･

お掃除はプロにおまかせ！

いくら頑張ってお掃除しても仕上がりがイマイチだとなんだか気分も晴れません。
是非、一度プロに頼んでみませんか！仕上がりの凄さににビックリですよ！！

場　　所	金　　額	所要時間
■キッチン	￥15，750～	3時間
※換気扇	￥12，600～	2．5時間
■浴室	￥12，600～	3時間
■洗面所	￥6，300～	1．5時間
■トイレ	￥6，300～	1．5時間
■ガラス・サッシ	￥10，500～ （10㎡）	2時間
■エアコン(室内機)	￥10，500～	2時間
■お墓のおそうじ代行	￥18，900～ （畳2枚以内）	――――
★在宅まるごとクリーニング		
■マンション(1K･1DK)	￥33，600～	9時間
■戸　建(2LDK･3DK)	￥69，300～	18時間
お掃除内容：キッチン(窓・床は簡易清掃)/換気扇/浴室(窓は簡易清掃)/洗面所(床は簡易清掃)/トイレ(窓は簡易清掃)/ガラス・サッシ		

★大切な方へお掃除プレゼント（お歳暮）されても大変喜ばれます★

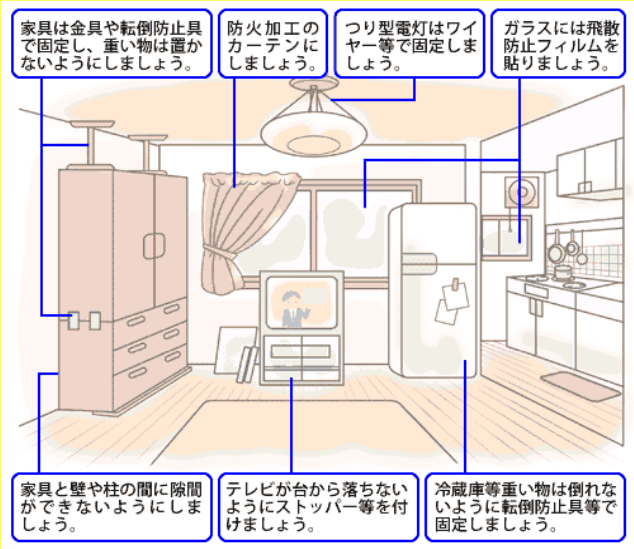
非常時に備えて、日頃の準備が大切です。

地震や台風などの自然災害はいつ起こるか分かりません。
被害を最小限に抑えるために、日頃から準備しておきましょう。

※広島県防災Webより抜粋

1．日頃から行っておきましょう

①ハザードマップで身の周り、家の周りの危険性を確認しましょう。
②落下・転倒防止対策を行ないましょう。
③火災防止対策を行ないましょう。
④身の安全対策を行ないましょう。
⑤家の中の安全チェックをおこないましょう。
⑥出入口付近に転倒、落下の危険性のあるものは置かないでおきましょう。
⑦家族や地域の人と地域の危険箇所を把握し、自分たちの防災マップをつくりましょう。
⑧避難場所、避難経路を決めておきましょう。
⑨家族ではなればなれになったときの連絡方法を決めておきましょう。



2．非常持ち出し品

①避難用具
懐中電灯・情報の入手源として携帯ラジオ(FM･AM両方聞ける)は必要不可欠。同時に予備乾電池も用意しておくと安心。

②食料品＆飲料水
長期保存が可能な乾パンや缶詰など調理しなくても手べられるもの。食料品や水は定期的に点検し、交換しましょう。

③石油ストーブ
電気を必要としない石油ストーブを用意しておけば暖を取るのはもちろん、調理にも使えるので便利です。

④生活用品
万能ナイフ、マッチ、ライター、ガムテープ、ティッシュ、洗面用具、裁縫道具、衣類･防寒着･軍手

⑤その他
☆貴重品(現金･預金通帳･印鑑など)
☆救急医療品(常備薬含む)　☆カセットコンロ
☆免許証･身分証明書　☆健康保険証
☆家や車の鍵　☆携帯電話(充電器)

3．日頃の準備チエック

①応急手当の方法を知っておきましょう
②地域の防災訓練に参加しましょう
③日頃か隣近所とのコミュニケーションをとっておきましょう。
④お風呂に水をためましょう

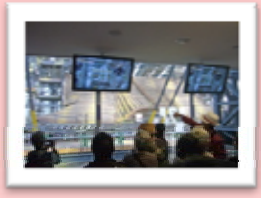
姫路城「平成の大修理」を見に行きました！

全社員と松川建設の協力会社（松和会会員）とで姫路城の「平成の大修理」を見に行きました。
「昭和の大修理」から約半世紀が過ぎ、大天守に傷みや汚れが目立つようになってきたので、世界遺産・国宝である姫路城天守を築城時そのままの美しい姿で次世代へ引き継ぐため、漆喰壁（しっくいかべ）の塗り直しや、屋根瓦の葺き直しを中心に約５年をかけて大規模な工事を行っています。現在２年が経っています。バスから降りて、まず驚いたのはお城全体を覆う箱体です。雨風も防げる仮設の屋根・壁です。これにくっついて工事の進捗が見れる見学展示施設があります。なんと３階建てになっており、エレベーターで上がり降りします。３階で屋根修復工程を。２階は壁修復工程を見ることができます。ボランティアの方が添乗してくれて、姫路城の歴史から工事工程まで丁寧に説明してくれて下さいました。

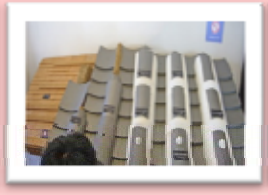
皆さんもぜひこの機会に見に行かれてはいかがでしょうか。

（松川　美敏）

姫路城入口



屋根修理見学



瓦の修理工程

土壁の修理工程

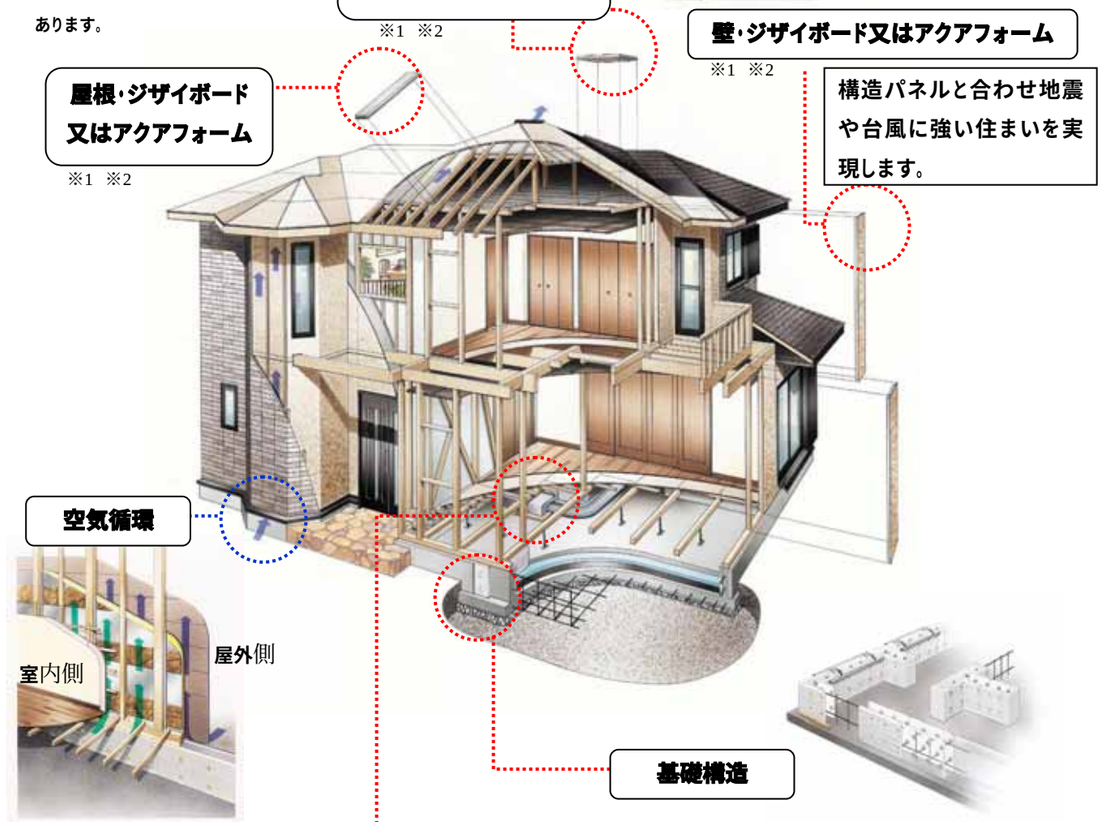
松川建設㈱がおすすめする「あったかブレス」エアブレスのご提案

エアブレスの構造

全てのパネルにはグラスウール16K の約1．7倍の断熱性を持つ高性能断熱材を使用しています。

※1 プランに応じてどちらかをお選びいただけます。

※2 断熱材は変更する場合があります。



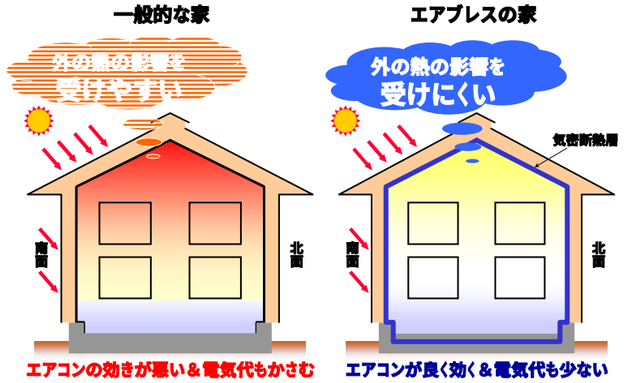
外壁と内壁の2層の通気層が壁体内にこもる湿気を排出します。構造体が呼吸できるので長持ちします。

べた基礎防湿コンクリート構造で湿気の侵入を防止。断熱性に優れた「ベースフォーム」を使用。
※広島地区では外側の断熱材は取外します。

空気循環システム 「エアホスト」

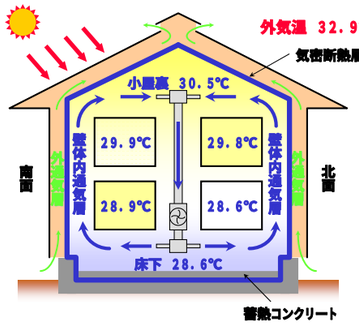
全館の給気，循環，空気清浄を行う多機能空調機。
ヒートポンプ式の熱源機を接続することで、エコで快適な**全館床下暖房**に。

夏（冷房効果）



※エアホストに冷房機能はありません。別途、大きさと間取りに合わせたエアコンが必要となります。

「夏の効果」実測データ



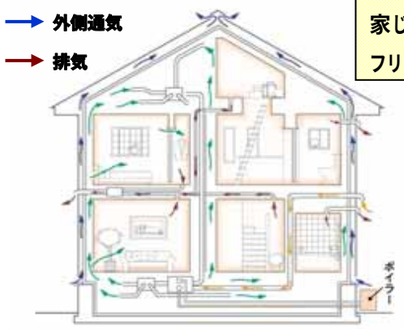
高い断熱性・気密性が効く！
外の暑さをブロック

強制空気循環が効く！
熱気を滞留させない

［ 所在地 ］ 福岡県
［測定日時］ H14年8月15日 15:00
［エアコン］ 前日の23:00にOFFし、以後使用せず
［ 窓 ］ 6:00より閉め切って外出

冬（暖房効果）

→ 給気
→ 循環する空気
→ 外側通気
→ 排気



※熱源はヒートポンプ式温水機を使用し、エコで省エネです。

循環する空気を暖めることで壁・床・天井からお部屋をじんわり暖める6面輻射暖房が可能です。家じゅうどこでも快適で温度バリアフリーです。

お風呂場や
脱衣場でも暖かい

エアブレスの家の暖房イメージ

一般的な暖房（エアコンなど）

足元が寒いので室温を高くても暖かく感じない。

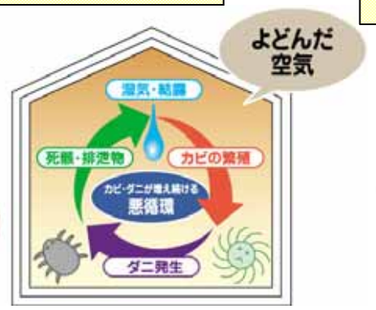
エアブレスの家の暖房

6面輻射暖房で室温をあまり高くしなくても快適。

四季（健康面）

カビ・ダニを防いで清潔な毎日
断熱・気密＋動く空気が結露を抑制して住まいの空気を見えない部分からきれいに保ちます。

【 ひとくちコラム 】
カビやダニはアトピー，アレルギー，過敏性肺炎の原因になると言われています。



構造躯体の健康
動く空気が木材にも良い環境を与え、耐久性を維持できます